



2013年冬号

埼玉県議会 民主党・
 無所属の会 越谷支部

〒343-0042
 埼玉県越谷市千間台東2-7-11-102
 Tel: 048-973-3800
 Fax: 048-973-3801
 e-mail: masano.yamamoto@sea.plala.or.jp
 http://www10.plala.or.jp/Myamamoto/

料金別納
 郵便



郵便区内特別

埼玉県議会議員 山本まさの

これまでご縁のあった方々にお送りしています。ご不用の方はお手数ですがその旨ご連絡ください。

こんな仕事もやっています! 「市役所お仕事展」



越谷市役所の「現場仕事」を多くの人に知ってもらう ユニークなイベントを視察しました

「市役所お仕事展」は、ごみの収集や給食調理、土木作業など、現場で働く職員の仕事をもっと市民に知ってもらおうと開催されました。主催は市役所職員が作る実行委員会で、初回の2010年から今回で3回目です。

参加は無料で、普段は間近で見ることの少ない作業を見たり、体験や遊び、試食などもあり、楽しみながら学べる充実したイベントとなっていました。



会場となった越谷市リサイクルプラザの入り口で受付を済ませ、高橋努越谷市長とともに会場を見て回りました。晴天にも恵まれ、どのコーナーも大盛況でした。



2012.11.10
 主会場となつたりサイクルプラザ

開催にあたり、高橋市長がごあいさつ



越谷市リサイクルプラザ近くにある第3学校給食センターでは、児童・生徒に大人気の揚げパンを試食しました。スタンブラリーの最終会場でしたが、大勢の方々が並んでいました。



このイベントは、「エコ」にも関心を持ってもらうという意図があり、ごみの分別クイズなどもやっています。私も挑戦し、正解したのでスタンプを押していただきました。



越谷・松伏水道企業団の漏水検査を体験しました。水道管の音を聞いているところ。



越谷・松伏水道企業団の漏水修理の実演です。普段見ることができない修理作業を見学。作業の内容をマイクで解説していただいたので、大変勉強になりました。子どもたちも興味津々で、熱心に見ていました。

来場者の感想 アンケートより一部抜粋

- ・お仕事の大変さが分かった(10代)
- ・楽しかった。また来たい(10代)
- ・学校公務の仕事の多さが分かった(20代)
- ・作業している所も見られてよかった(20代)
- ・市の仕事にもいろいろあることや、大変さもわかった(30代)
- ・子どもたちが楽しみにしているので、また来年もやってほしい(30代)
- ・スタッフの方の笑顔と挨拶が素晴らしかった(40代)
- ・親子で楽しめ、勉強にもなるイベントだった(40代)
- ・楽しい企画・実践に感謝! 市民に開かれた市の仕事理解に効果大(50代)
- ・今後も毎年開催をお願いします(50代)
- ・遊びを通して子どもが学べてよい(60代)
- ・皆さんの一生懸命さが伝わりました(60代)

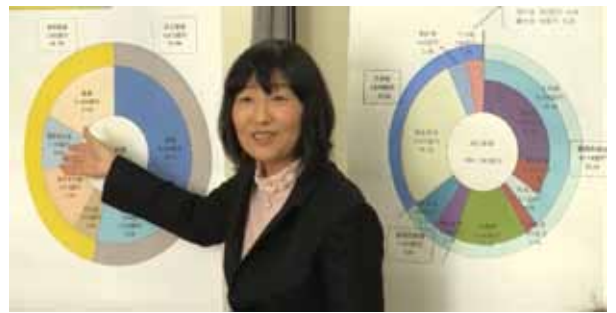
第6回県政報告会で 決算などを解説しました

昨年12月1日、山本まさの事務所にて、6回目となる県政報告会を行いました。

前回のまさのレポートでもご報告したように、昨年9月定例会に決算特別委員会が設置されました。閉会中に行われた決算特別委員会で委員を務めましたので、主にその審査内容をご報告しました(特に多くの要望をいただく信号機の設置については昨年度の実情を詳しくお伝えしました)。

市議時代にも決算特別委員会は経験していましたが、越谷市議会とは予算規模が違い、資料も多く悪戦苦闘の日々でした。しかしその結果、埼玉県全体を把握することができ、その視点で越谷市を見てみると、埼玉県東南部の中心的な都市として各分野とも頑張っているなど実感しました。

当日は、自治会の役員さんなど



平成23年度決算における歳入・歳出の構成について、大きくプリントした円グラフを使って説明中。

地域活動をされている方々が多くご参加くださいました。終了後の茶話会では様々な意見交換ができ、有意義な会となりました。これからも定例会毎に報告会を行いますので、お時間ございましたら、ぜひともご参加ください。

産業労働企業委員会で 新エネルギーに関する研究などを視察

2012年
11月20日・21日



東京都

水ビジネスの取り組み

県企業局では、アジア市場をターゲットに、国際技術協力と企業局のノウハウを提供した官民連携による水ビジネス案件の形成を目指していることから、東京都に視察に行ってきました。

東京都では、平成22年に「東京水道経営プラン2010」を策定し、出資法人である東京水道サービス株式会社を活用して国際貢献に取り組んでいます。

また、海外ビジネスにおいては東京水道インターナショナル株式会社を設立し、より積極的な事業展開を図っていました。

都庁でお話を伺ったので、都議会議事堂なども見学しました。

公益財団法人 鉄道総合技術研究所 先進的技術における 研究機関の取り組み

東京都国立市にある同研究所は、JR各社の発足と同時に日本国有鉄道が行っていた研究開発を継承し、事業活動を開始した法人です。研究開発の目標として「安全性の向上」「環境との調和」「低コスト化」「利便性の向上」を掲げ、最先端の研究開発を行っていました。

県では、次世代産業として成長が期待できる分野に参入する県内中小企業の支援に取り組んでいることから、今後の施策推進の参考にしたいと考えています。



鉄道総研入口にあるリニアモーターカーMLX01(超電導磁気浮上式鉄道車両)。2003年に有人で時速581kmを達成。



超急速充電器で充電中の電気自動車

JFEエンジニアリング株式会社 成長産業分野での取り組み

神奈川県横浜市にあるこの会社は、次世代の太陽エネルギー発電として注目されている「ハイパーヘリオス」や、電気自動車(EV)の超急速充電器である「スーパーラピダス」を開発しています。今後はEV路線バス、EVトラック、EVタクシー等の事業での市場投入を本格的に進める予定で、それに続けて、乗用車での導入を促進していくとのことでした。

県では、今後の成長が期待できる新エネルギーおよび医療・福祉分野に関する研究プロジェクトを推進していることから、参考となる同社の取り組みを調査しました。

平成23年度の決算が認定されました

昨年の12月定例会は12月3日から21日まで行われ、平成23年度決算の認定を含む知事提出議案63件、国に対する意見書などの議員提出議案6件が可決されました。主な議案をお知らせします。

■23年度会計総額

(一般会計・特別会計・公営企業会計)

歳入 2兆925億3609万6005円

歳出 2兆757億8655万3178円

■12月定例会の主な議案

- 埼玉県指定特定非営利活動法人の指定の手続き等に関する条例
NPOを活発にするため、県指定NPO法人の指定の手続きを定める条例
- 埼玉県青少年健全育成条例の一部を改正する条例
青少年を守るため、青少年に対し入れ墨を施す行為について禁止することを定める条例
- 埼玉県が管理する県道の構造等の基準を定める条例
県道の構造等に県の実情を踏まえた独自の基準(自転車レーンの設置など)を盛り込む条例
- 平成23年度埼玉県の一般会計および特別会計決算の認定について ⇒認定
- 平成23年度埼玉県公営企業会計決算の認定について ⇒認定

決算特別委員会が審査した結果、 不適切な会計処理が13件。改善を嚴重注意。

埼玉県議会では、9月定例会開催中に決算特別委員会が設置され、閉会中に審査を行い、12月定例会で認定しました。

私が所属する会派「民主党・無所属



の会」からは、岡議員、高木議員、私の3人が委員として決算特別委員会に出席。12日間にわたる審査の中で、「県民税は有効に使われたか?」「事業の進め方は効果的だったか?」「時代に照らし縮小・廃止すべき事業はないか?」など、徹底的に審査しました。

その結果、年度を越えて執行された契約の不適正な会計処理が13件

あり、それについては、二度と起こらぬよう委員会として付帯決議をし、嚴重注意を行いました。

(厳しい財政状況下での運営は評価。不適切な会計処理13件は、改善を嚴重注意)

■当会派からの主な指摘

- 公平性確保のためにも納税率向上に努めること(平成23年度の納税率⇒94.4%)
- 公会計制度のあり方を見直すこと
- 医療従事者確保策を強化すること
- 時代に合わせて県営公園整備計画を見直すこと

「のぼうの城」ご存知ですか?

昨年の秋に公開され、好評のうちに最近までロケラン上映されていた映画「のぼうの城」をご覧になりましたか? 時は戦国末期、埼玉県行田市にある忍城(おしじょう)が舞台の、実話をもとにした映画です。

本県が舞台の映画を地域の活性化につなげようと、会派でも視察を行うと同時に、PR活動などに協力。お蔭様で映画は大ヒットとなりました。

県は、県議会で議員提出の「県観光づくり推進条例」が成立したことを受け、この度「県観光づくり基本計画」を策定しました。観光客や観光消費額の増加などの数値目標を掲げ、地域経済の持続的発展を狙っています。

機会がありましたら、埼玉県が舞台の映画「のぼうの城」を、ぜひご覧ください。



忍城は明治維新の際に壊されましたが、今は忍城本丸の跡地に往時の面影が再現されています。忍城址内には郷土博物館も併設されています。



2月定例会では、一般質問に登壇します

あなたも傍聴してみませんか？

2月議会において山本まさのが、県政に対する一般質問に立ちます。民主党・無所属の会では、各県議が順番で一般質問を行っていくため、登壇の機会は1～2年に一度しかありません。

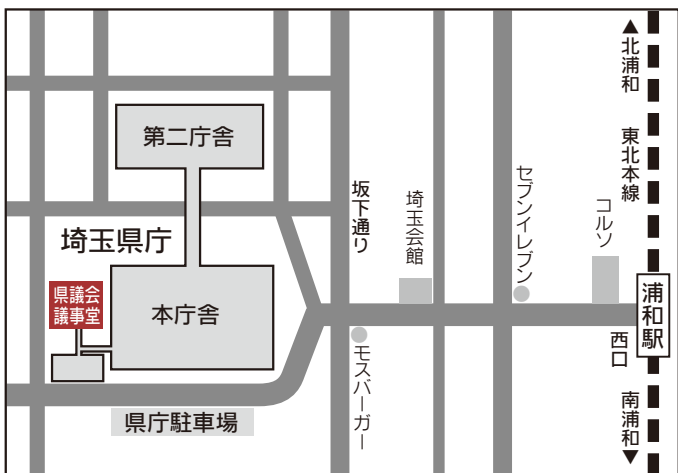
この機会に、議場等の見学を兼ねた傍聴会に参加しませんか。傍聴前の昼食も、県庁舎内の職員食堂でとることができます。



県議会「一般質問」を傍聴する会

日時：2013年2月28日(月)午後1時より
(傍聴者控室に12時30分までに集合)

場所：埼玉県議会議事堂(県庁敷地内)



埼玉県庁へのアクセス

- JR浦和駅(西口)から県庁通りを西へ約800メートル(徒歩約10分)
- 首都高速埼玉大宮線浦和南インターチェンジから約10分

行ってみようかな…という方へ

※原則的には現地集合、現地解散です。ただ、ご希望によって、数台の乗用車に分乗して、山本まさのの事務所から向かう方法も考えております。

※県警通信指令室や防災センターなどの見学等もできますので、詳細については後日お知らせいたします。

※議会事務局に傍聴者名簿を提出しなければなりませんので、参加を希望される方は2月15日までに電話・FAXまたはeメール等でご連絡ください。

連絡先
埼玉県議会 民主党・無所属の会 越谷支部
電話 (048) 973-3800 / FAX (048) 973-3801
eメール: masano.yamamoto@sea.plala.or.jp
※平日 午前10時～午後6時

県政をもっと身近に!

略歴

- 1959年 愛媛県南宇和郡生まれ
- 1982年 文教大学教育学部卒業
- 1982年 埼玉県立越ヶ谷高等学校勤務(子育て夫の両親の介護のため数年休職)
- 1995年 埼玉県立浦和東高等学校勤務
- 1999年 越谷市議会議員 初当選
越谷市議を3期務める
- 2011年 埼玉県議会議員 初当選

県政報告会

2013年
2月17日(日)午後2時～

山本まさのの事務所

参加希望の方は事前にご連絡ください。

現在

- 産業労働企業委員会委員
- 少子・高齢福祉社会対策特別委員会委員
- 桜井スポーツ連盟会長
- 上間久里婦人防火クラブ員
- 地域医療を考える市民の会役員
- 学校給食と教育を考える親の会会員
- CAP東埼玉副代表

埼玉県議会 民主党・無所属の会 越谷支部
支部長 **山本まさのの事務所**

元ガソリンスタンド(JOMO)とタイヤガーデンに挟まれた建物です

〒343-0042 越谷市千間台東2丁目7-11
電話 (048) 973-3800 / Fax (048) 973-3801